

職員提案一覧（令和4年度）

受理番号	提案件名	提案概要	所管課	審査結果	審査会意見等
1	人事課または人事系の創設	職員係とは別に人事（職員の配置・採用・評価）に特化した部署（2名ないし3名体制）を創設する。	総務課	不採用	多様化する業務及び職員を一層把握する能力を高め、適材適所の人員配置ができるようにするために人事課または人事係を創設とのことであるが、これまでも職員採用、人材確保や人事評価などの人事に関することは調査研究を行ってきた。 限られた職員数の中で人事に特化した部署を創設するには現段階では難しい。当面は、現行の人事評価や人事ヒアリングの改善、上司からの的確な指導など徹底させながら、他市の状況を確認して調査研究を進めていくこととする。
2	内部公益通報受付対応窓口の設置	公益通報者保護法第11条第1項に規定する内部通報受付対応窓口を設置する。 同制度の先進市である横浜市を参考に不正行為等の事実を評価判定するために第三者委員会等を設置し、その委員会の評価判定に基づき対応していく。	総務課	一部採用	国で示したガイドラインや先進地の事例を参考に「要綱」を作成しているが、今後法規審査委員会も含めて慎重に議論していく必要がある。 第三者委員会の設置については、制度設計を含め先進地や他市の状況を研究しながら可及的速やかに進めることとする。
3	市内循環バスを利用した庁舎間文書配達（試行）	路線としては、庁舎間（新庁舎⇔上山田戸倉出張所）を直接結び、車両も他に比べ大きい「大循環線」を使用し、利用者が比較的少ない日中の運行時間にて文書配達を行う。	総務課 生活安全課	不採用	貨客混載バス事業が他自治体でも取り組まれているが、文書配送業務となると、郵便物であれば「区内特別割引」を適用させるため、戸倉郵便局に郵便物を持ち込む業務が主たる目的であること、また、業務効率性（配送担当の人員確保等）の観点から、現状では厳しい。 現在、シルバー人材センターの派遣職員により、1日1回文書配達を行っているが、上山田戸倉出張所の業務拡大による文書配送業の頻度が増え、当出張所から要請があった時点で検討することとする。
4	重伝建地区稲荷山活性化！ 稲荷山に賑わいをもたらすチャレンジ！	稲荷山地区の重伝建などの資源を活用したカフェ・コワーキングスペース等の整備及びコンテンツ制作への助言と支援。人的ネットワークの提供、企業版ふるさと納税やガバメントクラウドファンディングのための助言と支援を行う。	全庁	差し戻し	提案者より説明を受けたが、既に事業が進行していることから、本提案については差し戻すこととする。
5	ハラスメントに関する相談苦情処理窓口の設置	相談苦情処理窓口を強化する。総務課の職員数を増やすことで、相談等に対し規定に則り対応する。判断と対応について、弁護士に相談する。規定にある内容を適切に実施する。	総務課	一部採用	総務課の職員を増やすことよりも、直属の上司の目配り、気配り等の対応が必要である。まずは、上司の意識改革も含めた研修会を定期的に開催していく。 相談体制については、カウンセラーや保健師の配置も含めて他市事例も研究しながら検討されたい。
6	労働環境を適切に維持管理するための組織とパワハラなどハラスメント関係に対応する組織の一体化	第三者による労働環境を維持管理する組織を設置する。	総務課	不採用	労働環境法に関する諸制度について、まず職員に周知徹底することが大切である。今後、職員のコンプライアンス力を一層高めるために、安全衛生管理体制を整えるとともに、アスベストに関する研修会についても定期的に開催されたい。 ハラスメントについては「ハラスメントに関する相談苦情処理窓口の設置」のとおり。
7	総務課を人事課と庶務課に分け責任の明確化を図る	職員の能力と市役所全体の業務を把握するため、また欠員が生じてしまう等の事象にすぐに対応できるように人事課を設置し、更に管轄外の人間が干渉しないよう他の部署と完全分離し、権限と責任の明確化を図る。また、その他の業務は庶務関係が多いので庶務課とする。	総務課	不採用	現在は、適正な人事配置に努めている。 本提案については、ご意見としてお聞きするに留める。